

開催日時：令和元年11月7日（木） 15時30分より

開催場所：府立茨田高等学校 校長室

出席者（敬称略）

協議会委員・・・川村幸治、早坂三郎、綿世良一、渡邊哲朗、石井弘美

事務局・・・（校長）伊藤慎司、（教頭）藤原清隆、山下尚亮、

（首席）西本敦史

記録・・・西本敦史

## 【第一部】

### 1. 学校長あいさつ

文化祭等の行事を通して、茨田高校の生徒・教員のすごさを実感できました。こんな良い学校でありながら、中学生の人気は今ひとつです。また、欠席する生徒が多い状態は変わりません。今日は、今後、本校がどのような取り組みを行って行けば良いのか、ご意見をいただければと考えております。よろしくお願いたします。

### 2. 本年度の進捗状況と、来年度の学校経営計画の説明

○本年度の学校経営計画について

⇒概ね、計画に沿って実施中

○令和2年度の学校経営計画について

⇒期待できる取組を多く含むため、基本的には方向は変えない

（委員からの質問など）

☆校長は、どこに重点を置いて取組を進めていくのか？

⇒①受験者を増やすため、今の学校の姿を伝える努力をすすめる

②魅力作りの一つとして、学校をきれいにしていく

○第1回授業アンケートの結果について

⇒概ね良好。過去5年を比較して全体として数値は上昇している。ただ、項目8・9については、今回は昨年よりも若干下がっている。

（項目8：授業内容に、興味・関心を持つことができたと感じている）

（項目9：授業を受けて、知識や技能が身に付いたと感じている）

（委員からの意見など）

☆入学する生徒が異なるので、単純に全体を平均するのではなく、経年で変化を追った方が、同じ生徒の変化の様子が分かるのでは。

☆平均値を指標にするより、肯定率を指標に取った方が、生徒の満足度が分かるのでは。

☆入学した生徒が、年を追うごとに評価が上がっていくなら、中学校にアピールしやすいのでは。

○いじめアンケートの結果について

⇒今年度より、教育庁で示された様式を利用している。気になる内容があれば、確認作業を行っているが、現在のところ、特に問題は把握していない。

(委員からの意見など)

☆特定の生徒に対してのいじめが起こっていないか、注意する事が必要。

☆教員のいじめも問題になっている中、教職員の人権意識を高める研修を実施していく必要があるのでは。

○進路の決定状況

特に、委員からの意見等はありませんでした。

○令和2年度教科書（選定・採択）一覧表

「報告」を行った

## 【第二部】

### 3. 協議：「本年度の進捗状況と来年度の学校経営計画について」

[議長]：校長が言った「中学生についてのアピール」に絞って協議を進める。

●中学校現場から、私学志向の生徒が増えてきていると感じる。私立専願に行きやすい状況がある。茨田高校について考えると、学校評価が変動しやすく、通学に不便な部分は不利である。茨田高校は、地元を支えられる必要がある。『学校がきれいである』ことだけではなく、目に見えてわかるような『何か』があるといいのではないか。

●PTA 行事の一つである文化教室に、多数の近隣の方の参加があった。例えば、そこに生徒も参加できる形を強めていくのもいいかもしれない。また、現在も取り組まれているが、地域の祭り・イベントに、もっと高校生を巻き込んでいくといいのでは。

●11月に行われる茨田地域の祭り（すくすく祭り）に、毎年生徒が参加してくれている。数年前、餅つきを手伝ってくれた生徒があり、「来年また来ます！」という生徒もいた。茨田高校の地域における存在感もそうだが、生徒自身にも何か感じるものがあればいい。今までやってきた地域交流では、そういうものが少なからずあったように思う。鶴見区には12地区あるが、少しずつでも広げていけたらいいのではないか。そうすれば、鶴見区全体における茨田の存在感が高まるのではないか。

- 学校をアピールするなら、部活動（個人系）となるが、難しい部分はある。うちの学校では、「世代間交流」のマッチングをやっている。今年度実施したのは、地域の防災訓練を学校と連携して行う取り組みだが、取り組み自体の重要性からみても、地域との関わりを深めるヒントになるのではないかな。
- 具体的に、学校に地域の人を呼び込むイベントはやっているのか。定時制の高校の時に、文化祭に地域の人を呼んで（見に来てもらうだけでなく、活動を一緒にする）成功したことがある。そういう発想もいいのではないかな。「開かれた学校」にしていくには、教員の協力がどこまで得られるかによる部分がある。防災訓練を地域とタイアップするなど、生徒にも役立つものであれば、教員も前向きに考えられるのではないかな。
- 防災訓練については、以前、小学校単位でやっていた。区をあげて防災訓練をやろうという流れがあったが、担当者が替わって頓挫した経験がある。実際に行うのであれば、行政の影響をすぐに受けてしまう地域にだけ任せるのではなく、学校も主体として働く必要がある。

#### 4. 校長より謝辞

多くのご意見をいただき、ありがとうございました。本日いただいた意見を校内で共有し、茨田高校の魅力を高める取り組みを行っていきます。

#### 次回の開催予定

第3回は、令和2年2月20日（木）15:30より 校長室で行います。